

背景と目的

- ・自動運転技術を搭載した自家用自動車を用いて、無料でモビリティサービスの提供を行っている事例を調査。
- ・自動運転バスの3つの事例について茨城県境町、岐阜県岐阜市及び静岡県浜松市の事例を調査。

結果

茨城県境町	岐阜県岐阜市	静岡県浜松市
背景：人口減、高齢化、公共交通網が脆弱	背景：人口減、高齢化、人手不足によるバス減便	背景：バス路線の廃止、運行本数の減少
2020年11月に、中心市街地で自動運転によるバスの運行を開始。	2023年11月に、中心市街地で「GIFU HEART BUS」の5年間の継続運行を開始。	同市庄内地区において、やらまいかプロジェクトを2017年から一定期間実施。
		

共通点に関する考察

- ・大手通信企業の子会社等、新たなステークホルダーの出現。
- ・ドライバー不足や地域の足の確保といった明確な社会課題の存在。